

医療現場向けに 通訳機16台贈る

伊勢崎RC
医師会に

伊勢崎

医療現場での通訳に役立ててもらおうと、伊勢崎ロータリークラブ（関徹也会長）は伊勢崎佐波医師会（大沢誠会長）に小型通訳機16台を贈った。

贈呈式が市内の結婚式場で行われ、関会長（写真右）が同医師会の近藤隆事務長（同左）に目録を手渡した。近藤事務長は「市内在住の外国人は増えており、医療機関にとってたいへん有効なアイテムとなる」と感謝した。同医師会所属の医療機関で活用される。

昨年3月に17台寄贈したのに続く2度目。地元の医療関係者に対

象に行ったアンケートで、受付や診療時の通訳の支援が必要だと分かり通訳機の寄贈を決めた。

（霜村浩）

